



グローバル奨学生オリエンテーション 報告

ロータリー財団部門 2014-15年度
 奨学金・学友・ロータリー平和フェローシップグループ
 リーダー

阪上 博史

(茨木東RC)

2015年6月17日(水)午後3時より、ガバナー事務所にて、2015-2016年度ロータリー財団グローバル補助金により、奨学生として承認された清原宏之君のオリエンテーションを実施した。

最初に泉ガバナーが開会のご挨拶をされ、合わせて奨学生に対しての励ましの言葉を頂きました。リーダーの阪上より、清原君の略歴、試験について講評、留学先の説明をしました。大谷パストガバナーより激励及び自身の留学時のことなどをお話頂きました。また、泉ガバナーより、留学先で使用するための名刺、バッジ、オーストラリア クイーンズランドで御世話になる方々へのお土産、2660地区バッジを贈呈してもらいました。溝畑財団委員長からは、ロータリーの成り立ち、ロータリー理念、ロータリー組織活動について、パワーポイントを使った熱心なオリエンテーションがありました。

続いて、奨学生の清原君から、現地でのRC例会や行事でのスピーチを想定し、パワーポイントを使用して英語プレゼンテーションをしてもらいました。日本

のこと、大阪のことを、文化や習慣だけでなく、日本が現在抱えている諸問題等も含めて紹介されました。又、歯科医師として公衆衛生に携わっていき、研究を続けたいと熱き夢を語っておられました。

出席したロータリアンからは、清原君に今後の留学生活に役立つ意見や、アドバイスをたくさん頂きました。最後に立野ガバナーエレクトに激励と閉会の挨拶をしていただきました。

尚、当グループは、次年度より財団委員会で活動して参ります。

6月20日(土)午後6時より、北埜前リーダー、梅崎前リーダー、委員会の方々、一回目のグローバル奨学生 福田真弓さん、本年度の奨学生 清原宏之君も出席して、3年間の歓送迎会を祇園「花郷」にて開催しました。参加者全員、食事をしながら、会話も大いにはずみ、和やかな会となりました。二次会は祇園「多麻」にて行い、日本の伝統と文化を嗜み、清原君の活躍を願って閉会となりました。

